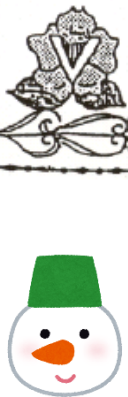




松山市

# ボラ連だより

第 115 号



## ♪コロナ禍における音楽会♪

2021.10.31 会場:松山市総合福祉センター



2021.12.18 発行  
松山市ボランティア連絡協議会

〒790-0808

松山市若草町8番地2

松山市社協ボランティアセンター気付

松山市ボラ連事務局

(開局日 第1・3火曜日 13:00~15:00)

TEL 089-921-2141

FAX 089-921-8360

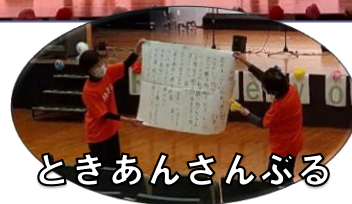
## Recovery of Music



ミュージック・ステージ・バンド



時和



ときあんさんぶる



健康レクリエーションダンス「花・花」



コロナ禍のため、松山市総合福祉センターでは感染拡大防止の観点から一部制限がある中での利用でしたが、この度「感染縮小期」への移行に伴い、10月31日(日)に「リカバリー オブ ミュージック♪コロナ禍における音楽会♪」と題して、4団体による音楽会を開催することができました。

ボラ連では先立って「コロナ禍でのイベント開催研修・実践編」の研修を行っていたため、研修で学んだことを活かし、参加者には、マスク等の着用・手指消毒・参加者名簿の作成・座席は前方6列目以降の利用と隣とは1席ずつ空けてお座りいただくなどご協力いただきました。

また、ステージでは、サーキュレーターを横に設置して対向面に空気が抜ける隙間を空けて空気の流れをつくり、演者の方たちに合わせたアクリル板(管楽器であれば前足元、人が横に並ぶときは横など)を設置し、演奏が終わる度に、マイクやステージのアルコール消毒を行いました。

日頃であれば施設訪問などでもご活躍の団体の方たち。練習もコロナ感染を配慮しながら準備をしてくださり、演者と参加者のみんなが一緒に楽しむことができました。

# 「今、コロナ禍で気をつけたいこと」

## ～コロナ禍でのイベント開催研修・実践編～



会場：松山市総合福祉センター

10月10日、講師に一般社団法人松山市医師会 松山市在宅医療支援センター副センター長 高須賀紀子氏をお迎えして研修会を開催しました。

高須賀氏はスライドを使って、愛媛県での状況・新型コロナウイルス変異株について感染比較・ワクチンの効果・デルタ株の感染対策のポイント・イベントの事例を挙げての注意点を紹介してくださいました。

※感染対策を行なった上で、様々なイベントに参加することは、閉じこもりがちな生活の中で、よい気分転換になります。また、認知機能の低下を防止する上でも有効です。

※熱がなくても、体調不良者は参加しないこと、させないことが原則です。

※終了後2週間以内にコロナを発症した場合は、主催者に対して速やかに報告しましょう。

### 事例：音楽会

- ・手指消毒は受付より前に行ない、マスク着用確認、体温測定をする。
- ・入場者の名簿作成。事前に名簿を作成しておき、当日受付でチェックするようにすると混雑を避けられる。
- ・座席位置は本人に書いてもらい、回収して把握するとよい。
- ・最前列までの距離には注意し、横の座席間は1席空けるなどする。
- ・ステージと観客席の間隔は最低2m空ける。(参考)講演会の場合は現状、5メートル。
- ・入場者同士の会話の自粛のお願い。
- ・ステージ上でのソーシャルディスタンスに注意。コーラスは互い違いに立つなどするとよい。
- ・機材(マイクなど)の消毒は必要であるが、アルコールを空中に噴霧すると肺を痛める方がいるのでしない。アルコールを噴霧したら、拭き取る必要がある。
- ・会場は常に換気できるように、窓やドアを開放しておく。

### 事例：折り紙・点字教室など

- ・参加者同士の適切な間隔を保つため、人数制限する。
- ・自分が使用する物は自分で準備。共用は極力避ける。
- ・対面指導は避け、斜め後ろから行なうなど工夫をする。(息の吐き出し方向が一緒になる)

### 事例：キャンプ地での野外活動

- ・熱中症などのリスクが高まるような場合を除き、マスク着用を求める。
- ・食事の際、参加者が同じトング等で大皿から取り分ける方式を避け、一人分を小皿に分けた物を提供するなど工夫が必要。

今後、どんな強力な変異株が出現するか誰にもわかりません。

今までの正しい感染対策を続けましょう！！

## 松山市福祉大会

松山市長表彰

地域福祉活動功労者 川中 寿美 (このゆびとまれ)  
〃 白石 眞智子 (点訳奉仕四つ葉グループ)

地域福祉活動功労団体 扇の会

松山市社会福祉協議会会長表彰

ボランティア活動功労者 砂田 眞希 (一般社団法人  
ドッグフォーライフジャパン)

〃 中村 好江 (折り媛)

ボランティア活動功労団体 特定非営利活動法人みんなダイスキ松山冒険遊び場

## 愛媛県社会福祉大会

愛媛県社会福祉協議会会長表彰

優良ボランティア・個人 田中 淑美 (朗読奉仕こまどり会)

〃 藤本 順子 (円ブリオえひめ)

[敬称略]

おめでとうございます

## 新規加入団体の紹介

### ❁ 訪問カレッジ・オープンカレッジ@愛媛大学

重度重複障害等がある方々の生涯学習 (音楽や創作活動等) をサポートしています。

### ❁ ときあんさんぶる

色々な施設、公民館などでキーボードを使って生演奏の訪問活動を続けております。

よろしく  
お願いします



## シャッフルボラタイム ご報告



10月23日(土)松山市総合福祉センター作業室にてシャッフルボラタイムと言うミニ交流会を行ないました。今回は「食欲の秋」と言うことで、「食」をテーマとして開催しました。テーマが食べ物なので、もっと参加者が集まると思っていましたが参加者は意外と4名で、まだまだコロナの余波がありました。もちろん、消毒・検温やアクリル板の設置などコロナ感染の対策は十分に行ないました。箱の中に6枚ほど、おしゃべりカードを入れておいて順番に引いていって語り合うという流れです。

おしゃべりカードには、「あなたの好きな麺類を挙げて」「おいしい店を二つ紹介してください」とか「県外の旅行に行つて今も思い出す食べ物は？」等々。いろいろな食べ物談義で、あっという間に2時間が経ちました。

次回のシャッフルボラタイムは、3月ぐらいを考えています。おせったい通信にも掲載しますからぜひご参加ください。

(金村)

# 新・ボラ連のフライヤー 完成しました！



松山市ボラ連  
イメージキャラクター  
「あいもちゃん」

各公民館等に設置して頂いています。  
興味のあるグループがある方、新規加入を希望されるグループの方など、ご連絡ください。一緒にボランティアをしてみませんか？

## ホームページ取材班より

皆さん、こんにちは。ボラ連ホームページ取材担当の鶴久森です。

今、順次に皆さんのサークル活動取材させてもらっています。現時点で全22団体の中、5つの団体の取材が終わりました。毎回、グループ長会などで顔を合わせていたりしますが、皆さんの活動する姿を拝見させていただくのは新鮮です。改めて、松山市ボランティア連絡協議会に所属しているグループの多様さに驚かされています。

一言にボランティアと言っても、私が知らない分野もたくさんあり、取材しながら勉強させてもらっています。共通して言えるのは、何かを生み出しているいろんな形で社会貢献をしているという事。それぞれ個の力は小さいかもしれないけど、それが合わさって、ひとつのボランティアと成っています。ぜひ、皆さんの普段の活動を自慢してもらいたいです。

これからも皆さんの活動を、多くの人に興味持ってもらえるように紹介していきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願い致します。



## お知らせ (ボラ連 第2回コラボ企画)

### 「第4回補助犬と暮らす喜び」

- ◆主催：一般社団法人ドッグフォーライフジャパン
- ◆日時：**令和4年1月23日(日)** 10時～15時  
補助犬講演会 11時～12時・13時～14時
- ◆場所：松山市総合福祉センター 1階
- ◆内容：身体障害者補助犬の理解啓発、障害者の社会参加、地域交流

※ボラ連の団体も参加します。

(ロビーにて活動紹介や体験ブースを出展・講演時間外にステージ発表)

※福祉施設等によるバザーもあります。



### 【編集後記】

いつも師走には「今年もあっという間だったな。何をしたっけ？あ～あれもこれもしたかった・・・」ってつぶやいているような気がします。いつもバタバタしている私。丑年最後に、できた事とできなかった事の記憶をたどり、どっしり受け止めてみたいです。2021みなさま有難うございました♪(J)